

News Release

2021/4/27

## 100年続くスタートアップ企業を育成するために これからの社会をともにつくる「創発の蒼（つぼみ）ファンド」を設立 ～FVCが鎌倉投信と共同でスタートアップに新たな成長機会を提供～

フューチャーベンチャーキャピタル株式会社（京都市中京区、代表取締役社長：松本直人 以下、「FVC」）は、鎌倉投信株式会社（神奈川県鎌倉市、代表取締役社長：鎌田恭幸 以下「鎌倉投信」）と共同で、スタートアップ企業（以下、「スタートアップ」）への投資・育成を目的とした、これからの社会をともにつくる創発の蒼1号投資事業有限責任組合（特定投資家向け私募）（以下、「創発の蒼ファンド」）を設立しましたのでお知らせします。



×



### 「創発の蒼ファンド」について

FVC のベンチャーキャピタルファンドの運営哲学・ノウハウに加え、鎌倉投信が機関投資家として培ってきた長期的視座に立った投資哲学・投資方針を加えることで、多様なスタートアップの持続的成長を支援するファンドを目指します。

### 「創発の蒼ファンド」の強み・特徴

- ベンチャーキャピタルと機関投資家の視点を組み合わせたクロスオーバー支援により、新たなノウハウと成長機会をスタートアップに提供します。
- 新たな社会価値創造と経済価値創造の両面から「これからの社会を創発に導く」可能性のあるスタートアップを独自の視点で見出します。
- 「創発の蒼ファンド」への出資者（パートナー企業：有限責任組合員）とともに智慧と技術を持ち寄り、一つのチームとなって投資先の事業特性に合った多様な成長機会を提供します。
- 社会から必要とされるスタートアップに適した成長・事業の拡大をともに考え、持続的な成長につながる多様なEXIT方法を提供します。

## 創発の蒼ファンドの概要

ファンド名称	創発の蒼 1号投資事業有限責任組合（特定投資家向け私募）
投資基本理念	これからの社会を創発するスタートアップに投資し、相互作用によって単純な総和にとどまらない新しい秩序や構造変化を生み出す可能性のある事業を育成・支援する
投資対象・手法	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 社会に変革し得る大きなビジョンがある起業家・事業</li> <li>● 日本国内に所在する非上場の株式会社（NPO、財団等は対象外となります）</li> <li>● シード・アーリーからレイターまで全ステージを対象</li> <li>● 1社あたり3千万円から2億円程度</li> </ul>
ファンド総額	最大 25 億円
共同運営者 (無限責任組員)	フューチャーベンチャーキャピタル株式会社 鎌倉投信株式会社
出資者（パートナー企業：有限責任組員）とその特徴  (五十音順・敬称略)	<p><b>サイボウズ株式会社</b> 「チームワークあふれる社会を創る」を理念に組織や社会の情報共有・チームづくりに貢献する事業を展開。多様な働き方、個人の自立性と相互信頼に根差した組織づくりのノウハウは、スタートアップ支援に欠かすことのできない存在。</p> <p><b>ソールドアウト株式会社</b> 「自他共栄」を社是とし、中小・ベンチャー企業の潜在能力を最大限に引き出すマーケティング支援に強みを持つ。投資先が成長する過程で重要となるマーケティング戦略、ブランド戦略、DX推進戦略の構築における強力なパートナー。</p> <p><b>株式会社北國銀行</b> 「次世代版 地域総合会社」を標榜する北陸の地方銀行。コンサル営業やDX推進等、独自の経営戦略で、顧客の課題解決に真剣に向き合う。投資先企業が成長する過程で必要となる、財務および営業支援、地域連携等、幅広い支援領域を持つ。</p> <p><b>株式会社横浜銀行</b> 神奈川・東京に強い顧客基盤を持つ国内トップクラスの地方銀行。デジタル戦略を多面的に推進し「従来の銀行を超える新しい金融企業」を目指している。銀行が有する幅広い支援領域に留まらず、高付加価値のソリューション提供力を有する。</p>

## FVCについて

京都に本社をおく独立系ベンチャーキャピタル。ものづくり・ロボット・SDGs等の「テーマファンド」、地域のベンチャー企業を支援するための「地方創生ファンド」、事業会社のオープンイノベーションを促進するための「CVC ファンド」を軸とした複数のファンドを運営しています。また、資金を投入するだけでなく、長期的な事業継続に向け、事業育成、人材育成、事業コンサルティングなどの支援を行っています。

## 「創発の蒼ファンド」設立の想い

当社は、「経営者の夢の実現を応援する」を創業理念に掲げ、1998年の創業より自らがベンチャー企業として様々な日本初の試みに挑戦し、地域密着のハンズオン型ベンチャーキャピタル（VC）として活動してまいりました。その中で、「100年継続企業を創る」をミッションとして、エクイティノウハウやネットワークを融合した様々な機能を提供することで、ベンチャー企業からだけでなく、大企業や金融機関、行政から必要とされ、社会へ貢献する存在になるべく努めてまいりました。

また、鎌倉投信は創業以来、「社会との調和の上に発展するいい会社に投資する」ことによって「投資家の経済的な豊かさ」と社会の持続的発展の両立を目指し、その実感と喜びを分かち合うことの実現を目指し、機関投資家として活動されています。

今回、互いのそうした想い・ビジョンに共感し、ベンチャーキャピタルと機関投資家という、互いの異なるノウハウを持ち寄って支援する従来にはない仕組みによって、多様なスタートアップの持続的成長を支援し、これからの社会をともにつくる「創発の蒼ファンド」の設立に至りました。

共同GPである鎌倉投信、ならびにLP各社とともに力を持ち寄り、スタートアップの持続的成長を支援し、これからの社会をつくる100年企業を生み出すことを楽しみにしております。

フューチャーベンチャーキャピタル株式会社  
代表取締役社長 松本直人

商 号 フューチャーベンチャーキャピタル株式会社  
代表取締役社長 松本直人  
本 社 所 在 地 京都市中京区烏丸通錦小路上ル手洗水町 659 番地 烏丸中央ビル  
証 券 コ ー ド 8462 JASDAQ スタンダード  
U R L <https://www.fvc.co.jp/>

### <本件に関するお問い合わせ>

フューチャーベンチャーキャピタル株式会社 投資本部  
電話：03-6262-5367 メールアドレス：[fvc-pr\\_tokyo@fvc.co.jp](mailto:fvc-pr_tokyo@fvc.co.jp)（担当：島田）